

静岡県工業技術研究所 浜松工業技術支援センター

令和6年度 研究発表会

施設公開同時開催

日 時: 令和7年3月6日(木) 午前9時～午後4時

場 所: 静岡県工業技術研究所 浜松工業技術支援センター
(浜松市浜名区新都田一丁目3番3号)

【内 容】

1. 研究成果発表

・特に知って頂きたい内容についての3つのキーノートスピーチ

- 金属 3D プリンタの活用と研究紹介
- 3D スキャンとスキャンデータの活用
- 光学シミュレーションを用いたマイクロプリズムアレイの設計と製品応用

- ・浜松未来総合専門学校 CAD デザイン科と行った、金属 3D プリンタのための設計手法を推進する連携授業の事例紹介
- ・当センターの研究成果 13 テーマの報告 ※発表プログラム参照
- ・IoT推進ラボ、浜松都田インキュベートセンター入居企業の企業セッション及び展示

2. 施設公開

・施設・機器の見学(新規導入した機器を中心に見学頂きます)

当日見学できる機器(予定)

多関節アーム型 3D スキャナ、金属 3D プリンタ、計測用 X 線 CT、熱構造解析システム、分光測色計、光学設計支援システム、ハイブリッドレーザー顕微鏡、画像測定機、フーリエ変換赤外分光分析装置、自動車部品用EMC試験装置、IoT 推進ラボ、油圧式材料強度試験機、キャス試験機、促進耐光性試験機、促進耐候性試験機

3. お気軽相談会

・業務で抱える課題や相談先の分らない問題等について、センター長又は研究統括官が相談に乗ります。

※事前申込みをお願い致します。当日の相談時間を調整させて頂きます。

【参加申込み・事前登録】

こちらのサイトから事前登録をお願いします(2月5日から登録できます)。

https://apply.e-tumo.jp/pref-shizuoka-u/offer/offerList_detail?tempSeq=14750

事前登録された来場者先着 150 名様に、金属 3D プリンタ造形サンプルを進呈！

【問合せ先】

浜松工業技術支援センター 技術支援担当

電話番号: 053-428-4152

メールアドレス: somuhjojohamagi02@mm.pref.shizuoka.jp

詳細情報はこちら: <https://www.iri.pref.shizuoka.jp/info/51776/>

事前登録サイト



浜松工業技術支援センター 令和6年度 研究発表会 プログラム（タイムテーブル）

午前の部

9:00 開会挨拶		
9:03～10:20 デジタルものづくり・機械電子分野		
A1	機械電子科の研究開発・技術支援への取り組み	研究統括官 伊藤 芳典
キーノートスピーチ 1 (20 分) 3D スキャンとスキャンデータの活用		機械電子科 山口 智之
A2	アルミのバラを作るーX線 CT による形状取得、3D 造形、形状評価ー	機械電子科 太田 幸宏
A3	3D スキャナを用いた非接触変位測定での測定位置による誤差の変化	機械電子科 長津 義之
A4	車載電子機器に求められているレーダーパルス試験の概要と当センターでの対応状況	機械電子科 山田 浩文
A5	簡易的な電波到来方向推定システムの開発	機械電子科 原口 卓也
10:20～10:25 休憩		
10:25～11:35 繊維高分子材料分野 / 企業セッション		
A6	繊維高分子材料科の研究開発・技術支援への取り組み	繊維高分子材料科長 木野 浩成
A7	海水中で分解速度を制御できる漁具用生分解性繊維の開発	繊維高分子材料科 大木 結以
A8	モノの色の見え方と色の数値化、光との関係性ー分光測色計を用いた染色評価の事例ー	繊維高分子材料科 速水 優妃
A9	熱可塑性炭素繊維強化複合材料 (CFRTP) の循環利用	繊維高分子材料科長 木野 浩成
企業セッションの紹介		研究統括官 伊藤 芳典
企業セッション 1 デンソーウェーブの提案する IoT システム		株式会社デンソーウェーブ
企業セッション 2 簡単・低コスト E メール通報システム		株式会社特電
企業セッション 3 画像処理を活用したモニタリングシステム		株式会社スカイロジック
企業セッション 4 軽トラック用の着脱可能なキャビン「ナミレ BOX」の最新モデル		合同会社ナミレ
11:35～12:00 所内施設見学・ポスターセッション・企業展示		

午後の部

13:00～13:40 光分野		
P1	光科の研究開発・技術支援への取り組み	光科長 渥美 博安
キーノートスピーチ 2 (20 分) 光学シミュレーションを用いたマイクロプリズムアレイの設計と製品応用ーラインパターン投影装置の高性能化事例ー		光科 志智 亘
P2	転写用樹脂を用いた光学部品微細凹部の形状評価	光科 中野 雅晴
13:40～13:50 休憩		
13:50～15:30 金属 3D プリンタ・材料分野		
P3	材料科の研究開発・技術支援への取り組み	材料科長 菅野 尚子
キーノートスピーチ 3 (20 分) 金属 3D プリンタの活用と研究紹介		材料科 田光 伸也
P4	パウダーベッド方式の金属 3D プリンタでの造形姿勢がアルミニウム合金の機械的特性に及ぼす影響	材料科 植松 俊明
P5	パウダーベッド方式の金属 3D プリンタでの積層厚さがアルミニウム合金の緻密化と造形速度に及ぼす影響	材料科 望月 智文
P6	金属 3D プリンタで造形した樹脂金型用ステンレス材料の表面性状評価	機械電子科 大澤 洋文
P7	金属 3D プリンタのための設計手法を推進する連携授業ーボールペンを対象としたデザイン事例紹介ー	浜松未来総合専門学校 新聞 功輝
P8	フーリエ変換赤外分光光度計を用いた樹脂等に付着した異物分析	材料科 柳原 某由
P9	成型シミュレーションの精度向上を目的とした高張力鋼板の材料特性データ取得ーパウシンガー効果の測定ー	材料科 加用 敦也
15:30～16:00 所内施設見学・ポスターセッション・企業展示		

キーノートスピーチは 20 分、各科の取り組み説明・企業セッションは 5 分、それ以外の発表は 12 分となります。